王子グループ「木材原料の調達指針」 2023年度進捗状況報告

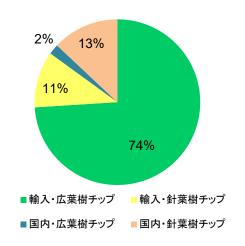
王子ホールディングス株式会社 資源環境ビジネスカンパニー

王子グループは「木材原料の調達指針」を定め、持続可能な森林経営により育成される資源を原料とする CSR調達を進めています。その結果については情報公開することを定めておりますので、2023年度の調達実 施状況を下記報告します。なお、チップ及びパルプのトレーサビリティレポートの第三者監査報告書も添付して おります。

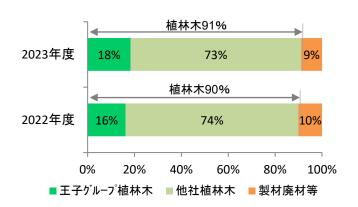
2023年度の購入チップのうち、国産チップは調達量の全量を対象に379件、輸入チップは全船を対象に218件、購入パルプについても全量を対象に38件、合計635件のトレーサビリティレポートを入手することで「木材原料の調達指針」に従った調達がなされ、トレーサビリティで求める要件に違反がないことを確認しました。

2023年度の購入チップおよび購入パルプの調達構成は下図の通りとなっています。

木質チップの調達構成は、輸入チップ85%、 国産チップ15%になります。

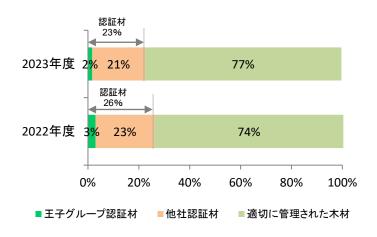


輸入チップは全て植林木、もしくは製材廃材です。輸入 チップにおける植林木比率は91%、当社植林木比率は 18%になります。



輸入チップにおける認証材比率は23%、認証材以外についても、適切に管理された木材等であることを確認した上で調達を行っています。

購入パルプの調達構成は、南米63%、日本 20%、北米11%、欧州6%になります。







OCM ファイバートレーディング株式会社

2023 年度 木材原料トレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、OCM ファイバートレーディング株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として輸入材の各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023 年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産地
- (2) 原料の数量 (森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含す;)
- (3) 各サプライヤーの森林管理方法及び森林認証の取得
- (4) 違法伐採木材が含まれていないこと
- (5) 遺伝子組換え木材が含まれていないこと
- (6) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (7) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3 階

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com 本報告書は SGS の所有物であり要求に応じて返却されなければならない

本書面は、SGSジャパン株式会社によって www.sas.com/terms and conditions.htm.で参照することができる「監査サービスの一般条件」に従って 発行されたものであり、監査サービスの一般条件」に規定されている 責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。 http://www.sas.com/clients/certified_clients.htm.により、本書面が真正なものである ことを確認することができます。本書面の内容または依裁について、許可なく、 偽造、変造または改さんすることは違法であり、違反した場合には、 法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



王子木材緑化株式会社

2023 年度 木材原料トレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子木材緑化株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産地 *1
- (2) 原料の数量 (森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含む)
- (3) 各サプライヤーの森林管理方法及び森林認証の取得 *2
- (4) 違法伐採木材が含まれていないこと *2
- (5) 遺伝子組換え木材が含まれていないこと *2
- (6) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと *2
- (7) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと *2
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること *2

*1 再生材以外の木材原料について確認 *2 製材廃材・再生材以外の木材原料について確認

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階



王子グリーンリソース株式会社

2023 年度 外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子グリーンリソース株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として国内及び海外の各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023 年度パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023年度外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成(森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF (塩素ガスを使用しない漂白方法) が用いられていること
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階



王子キノクロス株式会社

2023 年 外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子キノクロス株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023年パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023 年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成(森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF (塩素ガスを使用しない漂白方法) が用いられていること
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階



王子ネピア株式会社

2023 年 外部購入パルプトレーサビリティレポートに対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子ネピア株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023年パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023 年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成(森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF (塩素ガスを使用しない漂白方法) が用いられていること
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3階



王子マテリア株式会社

2023 年度 外部購入パルプトレーサビリティレポート に対する 第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子マテリア株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2023年度パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2023 年度外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目:

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成 (森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF (塩素ガスを使用しない漂白方法) が用いられていること
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2024年8月30日

ビジネス アシュアランス 認証・認定統括責任者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 ビジネス アシュアランス 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 3 階



Jiangsu Oji Paper Co., Ltd.

Summary Report for Third Party Audit on Purchased Pulp Traceability Reports 2023

[Purposes of the Audit]

The audit was conducted, regarding the operation of Traceablity Report program in 2023 which is aimed to ensure traceability of all pulp supplies procured, to confirm that Jiangsu Oji Paper Co., Ltd. had aquired traceability information report from each of the suppliers of purchased pulp and reports included description required for each defined point.

*Woodchips used for pulp production in the organisation are all purchased from OCM Fiber Trading Co., Ltd. and traceability reports of those woodchips have been audited under the audit scope of OCM Fiber Trading Co., Ltd.

[Results of the Audit]

This is to confirm that Jiangsu Oji Paper Co., Ltd. has adequately acquired traceability information reports from all the relevant suppliers in 2023, and that the information presented in each report has adequately covered the following points as requested.

Points confirmed include:

- (1) Country of origin of wood raw material
- (2) Composition of raw material, including each material category such as certified material carrying forest certification claims, plantation wood, native wood, or sawmill residues
- (3) Exclusion of wood originating in illegal logging
- (4) Exclusion of wood originating in GMOs (genetically-modified organisms)
- (5) Noninvolvement in logging in officially-recognized high conservation value forests
- (6) Freedom from major social conflicts regarding the relevant wood raw material
- (7) Use of ECF or TCF (bleaching method without chlorine gas) in pulp bleaching processes
- (8) Consideration for protection of human rights and workers' rights

30 AUG 2024

Head of Certification/Accreditation Business Assurance

Yuji Takeuchi

SGS Japan Inc. Bussines Assuarance Yokohama Business Park North Square I 3F 134, Godo-cho, Hodogaya-ku, Yokohama

t+81(0)50 1780-7873 f+81(0)45 331-7644 www.sgs.com
This report remains the property of SGS and shall be returned upon request